

道徳通信

2020/06/16

No.3

東中筋中学校

道徳参観日の授業より

五月三十一日(日)の参観日では、道徳の授業へのご参加や事前アンケートへの回答など、ご協力ありがとうございました。保護者の皆さんのアンケート結果を見たり、授業で直接お話を伺ったりしながら、生徒たちは、いつもより視野を広げてテーマについて考えることができました。各学年の授業の様子を紹介します。

■一年生 「あなたはすごい力で生まれてきた」

テーマは「生命の尊さ」でした。

授業では、生命の誕生のときにお母さんや赤ん坊が発揮する「すごい力」について考えたり、保護者の方に子どもが生まれた時に思ったことや願ったことを話していただいたりしました。そのことを通して、改めて自分の生命について考えを深めました。



《道徳ノートより》

- ・(出産が)大変だったんだということを前より思いました。後、(生まれてきたときの話を聞いて) すごくうれしかったです。
- ・出産は、私もお母さんもすごく大変だったんだなと思いました。だから、この命を大切にしたいなと思いました。
- ・なにも出来なくて亡くなる赤ちゃんもいるわけで、自分は、無事に生まれることが出来て、単純に「良かった」と思った。
- ・(お母さんは)あまり記憶はないけど、(僕が)元氣よく泣いたのは覚えていました。
- ・自分は生まれるのに努力してきたんだということが分かった。

■二年生 「これは駄目？ これも駄目？」

テーマは「節度・節制」でした。

授業に先立って、生徒とおうちの両方に「あなたが『つい、しすぎる』こと」と言えませんか？というアンケート



をとりました。授業では、自分の「しすぎる・しすぎない」の判断基準がどこにあるかを出し合いながら、生活の中の節度・節制の意味について考えました。

《道徳ノートより》

- ・判断基準はやっぱり大切だと思った。
- ・自分でちゃんと時間を考えてやめられるようにしたい。
- ・セルフコントロールをしっかりして、ヤバイと思う前にやめることが大切だと思った。
- ・自分がやりすぎると思ったら、自分の判断基準でやめないといいけないと思いました。
- ・度をすぎないように、判断基準を厳しくしたいと思った。自分でブレーキをかけることが大切になる。

■三年生 「てんびんばかり」

テーマは「勤労」でした。

教材の主人公の父親は、家族の心配をよそに、台風の中、線路の安全を守るために出かけます。この父親が感じている仕事のやりがいについて考えた後、保護者の皆さんにご自身の仕事のやりがいについて話していただきました。その思いが社会を支えていることを確認し、今度は生徒が、将来働くことを通してどのよう



うに社会の役に立ちたいかを考えました。

《道徳ノートより》

- ・保護者の話を聞いて、どんな仕事でも「信頼」というのはお客様とも会社内でも大切なことだと分かりました。お客様の態度や言葉でやりがいを感じる仕事は、信頼されると本当に嬉しいだろうなと思いました。
- ・人それぞれ仕事に対するやりがいはちがうんだなと思いました。私も将来、みんなの親のように人の役に立てることをできたらいなと思いました。
- ・働くことの大変さや、やりがいを実際に聞けてとてもよかったです。自分のやりたいことはまた見つかってないけど、見つけたら、それに向かって努力していきたいと思いました。
- ・私も将来は、だれかのために役立つ仕事をしたなと思いました。やりがいがあるからこそ、仕事を続けていけるんだなあと思いました。
- ・仕事をして人の役に立つということは、簡単なことではないなと思いました。将来人の役に立ちたいと思うけど、今回の話を聞いて努力をしていかななくてはならないと思いました。
- ・どんな仕事でも楽しいことばかりではないと思うけど、達成感や喜びなどがあると思うので、自分の将来の仕事も頑張りたいと思いました。

保護者の皆さんからいただいた感想です

出産時の大変だったことなど、子供たちも知ることができて、命の大切さがわかったいい授業だったと思います。(1年生)



元気に産まれることはキセキなことで、命を大切に、自分を大切に過ごしてほしいです。(1年生)

生まれてきた時の話など、これまでしてきた様で意外と話したことがなかったことに気づきました。事前アンケートのおかげで、その時の感情や状況をゆっくり本人と思い返しながら話すことが出来て良かったです。

お友達のエピソードを聞かせて頂くことで、色々な生まれ方や保護者の方の気持ちを知り、そして、みんな共通して感じたことが「生まれてくれたことの幸せ」ということが分かってもらえて良かったです。(1年生)



好きなこと、興味のあることに没頭する、執着するのは悪いことではないが、振り返った時に、結果何も残っていないような状態にならないようにすることが大事だと思います。(2年生)



子供も大人も、しすぎる内容は違うけど、自分なりに判断基準を決めてしなければならないと思いました。(2年生)

節度と節制をきちんと考えながら生活していくことが大事。(2年生)

セルフコントロール、みんな思っていたよりできているんだなと思いました。自分の感情を無理に抑え込むのではなく、自発的に自分が今何をすべきかできていると思います。(2年生)



もっと自分達から発表していければ良いと思った。(2年生)

個人個人の判断基準は異なっているのは当然あることだが、他の人の行動を見聞きして「〇〇君はこうしようから」と流されることも多々あると思います。その時々状況や内容によっては協調することも大切ですが、流されないこと、自分自身の体調等も考えて行動できるようになって欲しいと思いました。(2年生)

授業を通して親も一緒になり課題について考え、日常生活を見直すいい機会になりました。日頃、頭ごなしに注意ばかりしていますが、親も人の子・・・親の意見を楽しそうに子供たちは聞いていました。道徳はすごく大切な授業の一つだと思います。これからも続けていただきたいと願います。(2年生)



将来なりたい職業を決めていて、どんな風になりたい、役に立ちたいなど言えていたので、すごいなと思いました。私も日々仕事に追われているので、余裕をもって目標をもっていたいと思いました。(3年生)



中3になり、進路を考えていく中で、仕事のやりがいの話を通じてさらにイメージを広げていく良い授業だなと思いました。(3年生)

